

2015 年 2 月 14 日  
埼玉県秩父市/横瀬町  
2014 年度関東学連定例戦

### 関東ではおなじみのテレインで

2013 年度は大雪のため中止された関東学連定例戦。2014 年度の定例戦は関東のオリエンティアにとっては馴染み深いだろう「宇根峠」にて開催された。当テレインは南から北へ伸びる二本の主尾根から構成される。首都圏近郊のテレインとしては比較的植生が良好で、一部急峻かつ微地形の発達したエリアがあるため 3 月の愛知インカレ対策として参加した学生も多かっただろう。

大会当日は快晴であったものの、残雪の影響で地面は非常に滑りやすくなっておりあまり良いコンディションとは言えなかった。それでも大きなけがをした参加者はいなかったため運営者として安心した。

### 関東の有力選手が火花散らす

MA クラスには糸賀選手、尾崎選手、福井選手といったインカレロングの入賞者が出走し、春インカレの前哨戦として注目された。結果、レースを制したのは福井選手（東大 OLK）。テレインのコンディションの影響もあり優勝設定時間には及ばなかったが、安定した走りで二位に 4 分差をつけて圧勝した。

WA クラスには女子のオフィシャルを務める男子選手の出走を認めたため上位三人中二人が男子選手となったが、それでも伊東選手（東大 OLK）が二位に食い込み、実力を見せた。

今回良い走りを見せた福井・伊東両選手は一月後のインカレミドルでメダルを獲得しており、このレースが良いイメージを作る一因になったのかもしれない。

### 新たな試み

本大会においては新たな試みとしてラップ付の速報を導入した。まだまだ試行段階ではあるが、改良してもっと実用的なものにすることができれば、この記事が発行される 6 月の東大会にてお見せできるかもしれない。

また、この定例戦は来る東大会の運営の練習として現役の二年生が中心となって運営した。大会や練習会の運営を練習する場はなかなかないため、ぜひ来年以降も開催していきたい。

線間隔 5m  
1:10000



最後になるが、お忙しいところいらしてくださった参加者の方々にお礼申し上げます。

#### ↑ MA コース図

序盤は登りが続くため粘り強い走りが求められますが、後半は一転して下り基調のため爽快に走ることができます。

#### 結果

##### MA

- 1 福井悠太(東大 OLK)
- 2 戸上直哉(東工大 OLT)
- 3 小島拓也(UNK)

##### WA

- 1 山本淳史(トレラン)
- 2 伊東瑠実子(東大 OLK)  
(参考) 宮川早穂(運営)
- 3 新井悠功(群馬大オフィシャル)

(文責 木島佑輔)